

お知らせ

平成 23 年度後期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて 1～2 日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間 6 件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいますようお願いいたします。

記

1. 開催期間 平成 23 年 10 月～平成 24 年 3 月
2. 応募締切日 平成 23 年 6 月 17 日（金）
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4 判、様式任意）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）
放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子
Email: pf-sec@pfqst.kek.jp
TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。開催日程については、採択後に PAC 委員長と相談して下さい。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

IP リーダーの状況と今後の運用について

IP リーダー担当 放射光科学系 岸本俊二

PF 実験ホール側室に設置されている IP リーダー（富士フイルム㈱ BAS2000 および BAS2500）の運用の変更が 2011 年 4 月から予定されていますので、使用している方はご一読ください。今後、ホームページ：

http://pfwww.kek.jp/users_info/station_spec/apparatus/ipreader.html に情報を載せるようにします。

*状況

PF 実験ホール側室（IP リーダー室）に設置されている BAS2000 は 2010 年 4 月中旬から立ち上げ時に読み取り系のエラー表示（HV エラー）が出て故障し、交換部品がなく復旧できない状態にあります。

PF-AR の NE 棟の BAS2000 も電源部が夏の停電時に故障。故障して部品取りのために保存してあった BAS2000 の電源部ユニットと交換して復旧。PF IP リーダー室の BAS2500 はとくに問題はない。ただし BAS2500 制御用ワークステーションの保守は 2010 年 2 月で終了。電池が切れると作動しない恐れがある。部品対応期間は 2013 年 3 月まで。

*今後について

1. 2010 年 4 月に故障した BAS2000 は PF-AR の BAS2000 の部品取り用に保存する。
2. PF の IP リーダー室にある BAS2500 の制御用ワークステーションは PC（Windows マシン）に置き換える。それに伴い制御用ソフトウェアと解析ソフトが各々 GE ヘルスケア社のイメージリーダー Ver.1.8, ImageQuant TL に変わる。ファイル形式は Tiff および gel（GE ヘルスケアの独自フォーマット）。
3. BAS2500 後継機種（GE ヘルスケア社 FLA7000）を PF の IP リーダー室に新たに設置する。制御マシンは PC（Windows）になる。ピクトロ 3000 に出力はできない（ソフトウェア：FLA7000 Control Software, 解析ソフト：ImageQuant TL）。

上の項目 2, 3 について、運用開始は 4 月を予定。2011 年 1-3 月は現状維持。それにむけ運転停止後の 3 月下旬に PF スタッフ、関係者を対象とする説明会を開催予定。

PC 制御の場合は、各々の HD にデータをセーブする。データサーバーとしての“remote”マシンは使わない予定。PF-AR（NE 棟）の BAS2000（ワークステーション制御）は 2012 年 3 月までは(remote 機能含めて)現状維持とする。2012 年 3 月以後はスタンドアロンとなる予定。

人事異動・新人紹介

	発令年月日	氏名	現職	旧職
(昇任)	H22. 12. 1	久保田正人	物構研 放射光科学第一研究系 准教授	物構研 放射光科学第一研究系 助教
	H22. 12. 16	宮内 洋司	加速器研究施設加速器第七研究系 研究機関講師	加速器研究施設加速器第七研究系 助教
	H22. 12. 16	梅森 健成	加速器研究施設加速器第七研究系 研究機関講師	加速器研究施設加速器第七研究系 助教
(出向)	H23. 2. 1	中尾 朗子	一般財団法人 総合科学研究機構	物構研 放射光科学第一研究系 助教
	H23. 2. 1	池内 和彦	一般財団法人 総合科学研究機構	物構研 放射光科学第一研究系 博士研究員

(採用)

- | |
|--|
| 1. 着任日 2. 現在の所属・職種 3. 前所属・職種
4. 専門分野 5. 着任に当たっての抱負 6. モットー
7. 趣味 |
|--|

予 定 一 覧

2011 年

3月 1日～ 2日	放射光科学研究施設国際諮問委員会 構造物性分科会
3月 11日	PF, PF-AR 平成 22 年度第三期ユーザー運転終了
3月 11日～ 12日	PF 研究会「磁性薄膜・多層膜を究める：キャラクタリゼーションから新奇材料の創製へ」
3月 14日～ 15日	第 28 回 PF シンポジウム (エポカルつくば)
4月 12日～ 13日	Improving the data quality and quantity for XAFS experiments (KEK 小林ホール)
4月 15日～ 16日	第 6 回放射光科学研究施設諮問委員会 (SAC)
4月 27日～ 28日	PF 研究会「PF から ERL へ～私の実験はどうなる？」(KEK 小林ホール)
5月 12日	PF 平成 23 年度第一期ユーザー運転開始
5月 16日	PF-AR 平成 23 年度第一期ユーザー運転開始
6月 17日	平成 23 年度後期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
7月 7日	PF, PF-AR 平成 23 年度第一期ユーザー運転終了

最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。

平成23年 1月13日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理(公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について(依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研10-9

1. 公募職種及び人員

教授 1名(任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究(職務)内容

物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子を利用した物質・生命科学研究を推進している。本候補者は、同上研究所放射光科学研究施設(PF)の電子物性グループに所属し、主として放射光光電子分光を用いた固体物性研究の推進と、高輝度挿入光源を用いた先端的なビームラインおよび実験手法の開発において中心的役割を担う。また、関連するビームラインおよび実験装置の性能向上および維持管理に努め、大学共同利用研究の支援を行う。

3. 公募締切

平成23年3月18日(金)必着

4. 着任時期

決定以降できるだけ早い時期

5. 選考方法

原則として面接とする。(面接予定日:平成23年3月末から4月初旬、決定次第機構 Web サイト掲載します)

6. 提出書類

(1) 履歴書----- 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2) 研究歴

(3) 発表論文リスト----- 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。

(4) 着任後の抱負(公募内容全般に対するものであること)

(5) 論文別刷----- 主要なもの5編以内

(6) その他参考資料(外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)

(7) 本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。

また、2件以上応募の場合、内容が同じ場合は、提出書類を一部用意すること。内容が異なる場合は、提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書(または参考意見書)は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@ml.post.kek.jp)

9. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

放射光科学第一研究系 研究主幹 伊藤 健二 TEL 029-864-5634 (ダイヤル) e-mail kenji.ito@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) e-mail jinji1@ml.post.kek.jp

10. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成23年 1月13日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村 理 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研10-10

1. 公募職種及び人員

教授 1名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究 (職務) 内容

物質構造科学研究所 (物構研) では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子を利用した物質・生命科学研究を推進している。本候補者は、同上研究所放射光科学研究施設の構造物性グループに所属し、主に結晶構造解析を用いた物性研究の推進と、該当ビームライン・実験手法の開発において中心的役割を担う。また、関連するビームラインおよび実験装置の性能向上および維持管理に努め、大学共同利用研究の支援を行う。さらに、本候補者は物構研・構造物性研究センターに所属し、物構研で利用できるプローブを相補的に用いた先端的構造物性研究を推進する。

3. 公募締切

平成23年3月18日 (金) 必着

4. 着任時期

決定以降できるだけ早い時期

5. 選考方法

原則として面接とする。(面接予定日:平成23年3月末から4月初旬、決定次第機構 Web サイト掲載します)

6. 提出書類

(1) 履 歴 書——— 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト——— 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。

(4) 着任後の抱負 (公募内容全般に対するものであること)

(5) 論 文 別 刷 ——— 主要なもの5編以内

(6) その他参考資料 (外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)

(7) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、すべてA4半横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。

また、2件以上応募の場合、内容が同じ場合は、提出書類を一部用意すること。内容が異なる場合は、提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書 (または参考意見書) は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@ml.post.kek.jp)

9. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

放射光第二研究系 教授 村上 洋一 TEL 029-864-5589 (ダイヤル) e-mail youichi.murakami@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) e-mail jinji1@ml.post.kek.jp

10. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

平成23年 1月13日

関係機関の長 殿
関係各位大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理(公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について(依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研10-11

1. 公募職種及び人員

准教授 1名(任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。

2. 研究(職務)内容

物質構造科学研究所(物構研)では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子を利用した物質・生命科学研究を推進している。本候補者は、物構研放射光科学研究施設の生命科学グループに所属し、主にタンパク質結晶構造解析を用いた構造生物研究の推進において中核的役割を担うとともに、構造生物学に関連した共同利用実験の支援業務を行う。さらに、本候補者は物構研構造生物学研究センターに所属し、物構研で利用できるプローブを相補的に用いた先端的構造生物研究を推進する。

3. 公募締切

平成23年3月18日(金)必着

4. 着任時期

決定以降できるだけ早い時期

5. 選考方法

原則として面接とする。(面接予定日:平成23年3月末から4月初旬、決定次第機構Webサイトに掲載します)

6. 提出書類

(1) 履 歴 書—— 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 発表論文リスト—— 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。

(4) 着任後の抱負(公募内容全般に対するものであること)

(5) 論 文 別 刷 —— 主要なもの5編以内

(6) その他参考資料(外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)

(7) 本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。

また、2件以上応募の場合、内容が同じ場合は、提出書類を一部用意すること。内容が異なる場合は、提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書(または参考意見書)は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@ml.post.kek.jp)

9. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

物質構造科学研究所副所長 若槻 壮市 TEL 029-864-5631 (ダイヤル) e-mail soichi.wakatsuki@kek.jp

(2) 提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル) e-mail jinji1@ml.post.kek.jp

10. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

運転スケジュール(April ~ July 2011)

E : ユーザー実験
M : マシスタディ
MA : メンテナンス
B : ボーナスタイム
T : 立ち上げ
SB : シングルバンチ

4月		PF	PF-AR	5月		PF	PF-AR	6月		PF	PF-AR	7月		PF	PF-AR
1(金)				1(日)				1(水)	E			1(金)			
2(土)				2(月)				2(木)	MA/M			2(土)			
3(日)				3(火)				3(金)				3(日)	E	E	
4(月)				4(水)	STOP	STOP		4(土)		E		4(月)			
5(火)				5(木)				5(日)	E			5(火)			
6(水)				6(金)				6(月)				6(水)			
7(木)				7(土)				7(火)	B	B		7(木)			
8(金)				8(日)				8(水)	E	E		8(金)			
9(土)				9(月)	T/M			9(木)	M	M		9(土)			
10(日)				10(火)				10(金)				10(日)			
11(月)				11(水)				11(土)				11(月)			
12(火)				12(木)				12(日)	E	E		12(火)			
13(水)				13(金)		T/M		13(月)				13(水)			
14(木)				14(土)	E			14(火)	B	B		14(木)			
15(金)	STOP	STOP		15(日)				15(水)	E			15(金)	STOP	STOP	
16(土)				16(月)		E		16(木)	M			16(土)			
17(日)				17(火)	B	B		17(金)				17(日)			
18(月)				18(水)	E			18(土)	E	E		18(月)			
19(火)				19(木)	M			19(日)	E			19(火)			
20(水)				20(金)				20(月)				20(水)			
21(木)				21(土)		E		21(火)	B	B		21(木)			
22(金)				22(日)	E			22(水)	E	E		22(金)			
23(土)				23(月)				23(木)	M	MA/M		23(土)			
24(日)				24(火)	B	B		24(金)				24(日)			
25(月)				25(水)	E	E		25(土)				25(月)			
26(火)				26(木)	M	M		26(日)	E	E		26(火)			
27(水)				27(金)				27(月)				27(水)			
28(木)				28(土)				28(火)	B	B		28(木)			
29(金)				29(日)	E	E		29(水)	E	E		29(金)			
30(土)				30(月)				30(木)	M	E		30(土)			
				31(火)	B	B						31(日)			

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ(<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>)の「PFの運転状況／長期スケジュール」(<http://pfwww.kek.jp/unten/titlej.html>)をご覧ください。